

―昨年開学50周年を迎えられましたが、私立大学を取り巻く環境は厳しいようですね。

中山 2018年からの10年間で大学に進学する18歳人口がどんどん減っていくと予想されますので、今年はその大きな節目の年であるといえます。本学はそうした事態に対応する中長期計画づくりを進めています。私立大学はこれから厳しい時代を迎えますが、学生一人一人の個性を伸ばしながら自立を促す教育を実践していきたいと思っています。

―起業家教育の成果はいかがでしょう。
中山 若い人材に熊本に残ってもらうには受け皿が必要ですが、現状は決して十分とはいえない状況です。学生が自ら会社を起し、熊本に残る方法が

そうじょう 崇城大学



理事長・学長 中山 峰男氏

夢持ち世界に羽ばたく人材を育成

あるということを示すため、4年前から起業家育成に取り組んでいます。何より大切なのは学生たちに夢を描いてもらうことで、自分のやりたいことを見つけて、それに向かって貪欲に学ぶ学生を育てるにはアントレプレナーシップ（起業家精神）が非常に有

効です。昨年は女性起業家対象のビジネスプランコンテストで学生で唯一、ファイナリスト10人に残るといふ快挙を成し遂げました。過去にもさまざまな賞を受賞しており、多くの実績を挙げています。昨年1月にはファンド会社の「スタートアップラボ株」

も創設し、学生の起業の応援体制を整えています。

―英語教育にも力を入れておられます。

中山 学生たちが社会で働く上でグローバル化は避けて通れません。海外の人たちとコミュニケーションするには語学力が必須です。このため、英語学

習施設SILC（シルク）の利用や海外留学促進で語学力の向上を図っています。SILCは英語を楽しく学びながら学内留学ができるのが特長です。フ

ながらレベルアップを図ることができます。また、海外留学体験で英語の重要性を認識した学生は、さらに英語を勉強しようという意欲を燃やしています。

―今年はどうな年になりそうですか。

中山 熊本地震で大きなダメージを受け、現在建て替え中のSILC棟が今年3月に、D号館跡は8月に完成する予定です。D号館跡の1階は学生たちが楽しく集えるフードコート、2階はアクティブラーニングの場、3階は830人収容できる講演会会場になる予定です。まさに、震災からの復興の年、新たな出発の年になるでしょう。学生たちの夢を大切に、日本や世界で活躍する人材を育てていきたいと考えています。

アシリテーターが学生のレベルに合ったプログラムを提供しアドバイスしてくれるので、自学自習をし



3月完成予定のSILC(シルク)

大学概要

所在地	〒860-0082 熊本市西区池田4丁目22-1
設立	☎096(326)3111 昭和24年4月電気・電波学校創設 昭和42年4月大学開学
学園構成	
【大学】	
●工学部	機械工学科、ナノサイエンス学科、建築学科、宇宙航空システム工学科 (宇宙航空システム専攻・航空整備学専攻・航空操縦学専攻)
●芸術学部	美術学科、デザイン学科
●情報学部	情報学科
●生物生命学部	応用微生物工学科、応用生命科学科
●薬学部	薬学科(6年制課程)
【大学院】	
●大学院工学研究科	
●大学院芸術研究科	
●大学院薬学研究科	
ホームページ	http://www.sojo-u.ac.jp/